

私は私



志度中 二年
石原 千那

私は、小学校の時から、交流学級と支援学級の二つのクラスで勉強しています。なぜ、私はみんなと同じようにできないのか、ずっと心の中で自分に問いかけていました。「みんなと同じでありたいのに、私は何がみんなと違うのか…」

私は小学校入学前から言語訓練に通っていました。そこでは、先生と一対一でいろんな話をしたり、数や言葉、人とのかわり方などを学んだりしてました。その頃私は幼かったので、それが普通のことだと思っていました。そして、小学校に入り、支援学級と交流学級の両方で友だちと共に学ぶようになりました。支援学級で異学年と交流する時は、上級生として全体に号令をかけたり、下級生に教えたりすることもあって、自分なりに成長を感じていました。しかし、学年が上がるにつれ、交流学級では、支援学級での自分とのギャップに苦しむようになりました。支援学級では、そこに在籍する人たちと気軽に話せるのに、交流学級では自分が考えたことや思ったことを上手く話すことができず、人数も多いため発表しづらいし、人前に立つことにいつも不安でいっぱいでした。交流学級で、周りの友だちはほとんど発表するし、みんなの前でもしっかり意見が言えているのに、私は言いたいことがうまく言えないし、発表したいのになかなか手を挙げる勇気がない…。いつも胸の中がモヤモヤして自分の感情をうまくコントロールするのが難しい日々でした。それは、周りの友だちと同じようにできないことへの苛立ちと、自分への自信がなかったからです。

ところが、五年生のある日、理科の時間に、先生の質問に対して手を挙げて発表することができたのです。それは、ずっと授業中の発表をしたいと思ってい

た気持ちと、その時の質問の答えがわかったことがちょうど一致したからでした。授業後に先生は、「手を挙げて発表できたね。この調子で発表できたらいいね。」とほめてくれました。そのことが、私にとって大きな自信となりました。そして、ここまで時間がかかったけれど、自分のペースでいけばいいんだと思えた瞬間でもありました。そしてその時、母の言葉がはじめて理解できました。私の母は、「人は人、あなたはあなた。」とよく言います。私はこの体験があって、「私は私。私は私なりにやればいいんだ。」と思えるようになりました。このことを気づかせてくれた母の言葉はそれ以来、私にとって宝物となっています。

中学校に入り、引き続き支援学級と交流学級の両方で学んでいます。最初は慣れない事が多く、周りについていけない時もあつたけれど、私は私なりにどんなに時間をかけても、自分のペースで前へゆつくりと進んでいこうと思つて毎日過ごしています。

最近、もう一つ、私の背中を押してくれているのが、母の「わからないときは自分一人で抱え込むよりは、周りの人たちに聞いたらええんで。」という言葉です。それは、きつと「どんなに苦しくても悩んでも、周りには助けしてくれる人がたくさんいるんだよ。」ということなんだと思います。中学校では、ちがう小学校や部活動での友だちが少しずつできています。これからも、この言葉を大切に、人見知りで自分から話しかけるのが苦手な私も、「私は私のペース」を大切にして、友だちづくりを広げていきたいと思っています。そして、母の言葉をずっと大切にして、私は私なりに頑張っていきたいです。

石原さんの周りには、見守ってくれる方がたくさんいて、温かい気持ちになりました。自分自身と向き合い、経験を重ねることで自信に繋がります。お互いを大切にしている様子が伝わってきます。

【問】人権推進課 ☎(087)894・9088

Hello Everyone! I'm Madison King.

(皆さんこんにちは！マディソン・キングです)

This time it's about Valentine's Day in America.

(今回は、アメリカのバレンタインデーの話です！)

English Time!



Often, boys give chocolate and gifts to girls.

(男の子から女の子にチョコとプレゼントを渡すことが多いです。)

Families and friends also exchange gifts.

(家族や友達の間でも、プレゼントを交換します。)

Popular gifts are balloons, flowers, and chocolates.

(バルーンや花、チョコレートが人気のプレゼントです。)

When I was in Elementary School, all children in a class exchanged Valentine's cards together.

(私が小学校の頃は、クラスでバレンタインカードの交換をしていました。)

We have no White day. (ホワイトデーは、ありません。)

It is a day to celebrate all love! (すべての愛を祝う日です！)



See you next time ☺

【問】学校教育課 ☎(0879)26-9972